

9.1

広報

みしま

2014/平成26年
No.1141

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島～環境と食を大切に～



特集防災 意識を高め備える…… 2

今回の折り込み（はずしてお読みください） ゴミ減量トレンドィ

広報みしま

9月1日号

- 2 特集防災 意識を高め備える
- 6 民間公募による雇用対策事業
- 7 市民主体のまちづくり活動費補助事業 / 三島市子育て支援団体等活動費補助事業
- 8 民生委員・児童委員紹介
- 9 子どもとより楽しく過ごしませんか / 2つの給付金の申請はお済みですか
- 10 市民意識調査結果報告
- 12 農業委員の改選
- 13 国民健康保険証を送ります
- 14 生涯学習
- 16 スポーツ
- 17 健康づくり
- 19 暮らしの情報
- 23 みんなの伝言板
- 24 情報ワイド版
- 25 文化のひろば / 図書館
- 26 三島みどりまつり / 家庭に緑を増やしましょう
- 27 「街中がせせらぎ」ウォークぶらり～ / 静岡フェスタ in 楽寿園 / Mステニュース
- 28 フォトマイタウン
- 30 楽寿園に行こう、応援しよう 平成27年版市民カレンダーに広告を掲載しませんか
- 31 歴史の小箱 / ふるさと探訪
- 32 ゆるキャラグランプリ2014 わたしのおばあちゃん



今回の表紙

北上小学校で実施された、防災訓練のAEDの取り扱い訓練の様子です。地域の若い力が積極的に動いてくれることはとても頼もしいです。

特集 防災

意識を高め 備える

9月1日は「防災の日」

災害はいつ来るかわかりません。起こりうる状況を知り、自分ができることをしましょう。また、地域にあった防災訓練や避難所単位の訓練を積極的に実施し、参加しましょう。

問合せ 危機管理課 (☎983-2650)

第4次地震被害想定

県では、昭和51年に東海地震説が発表されたことを受け、これまでも第1次から第3次の地震被害想定を公表してきました。平成24年8月に国が公表した「南海トラフ巨大地震の被害想定について」との整合を図りつつ、東海地震を含む駿河トラフ・南海トラフ沿いの地震の連動発生も視野にいて被害を想定した、第4次地震被害想定を平成25年に公表しました。三島市の最大被害は次のとおりです。

市内の地震・津波による最大の被害	区分	駿河トラフ・南海トラフ		相模トラフ		
	地震動(市内)	震度6弱	54.2km ² (89%)	震度6強	42.3km ² (69%)	震度6弱
		震度5強	6.7km ² (11%)	震度5強	4.9km ² (8%)	
津波	市内に浸水の可能性はない		市内に浸水の可能性はない			
全壊・焼失棟数	県内	約30万棟	県内	約27,000棟	市内	約2,700棟
	市内	約400棟	市内	約2,700棟		

震度6強の状況	人間	立っていることができず、這わないと動くことができない。
	屋内の状況	固定していない重たい家具はほとんどが移動、転倒する。戸が外れて飛ぶことがある。
	屋外の状況	多くの建物で壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。



▲新潟県中越沖地震で倒壊した家屋

自助

わが家に命を奪われないために

家屋の倒壊を防ぎ、大切な命を守るためには、家具の固定や、建物の耐震性を強化することが必要不可欠です。各種の支援を活用しましょう。

家具の固定はしていますか？

過去の大規模な地震では負傷者の4割以上が家具の転倒によるものでした。予想される地震においても固定していない家具が凶器になる可能性があります。三島市では、タンスなどの家具固定器具の取り付けが自力では困難な高齢者世帯などを対象に、家具転倒防止器具の取り付けにかかる費用（5品まで）を市が負担する「家具転倒防止事業」を実施しています。

問合せ 危機管理課（☎983-2650）

備蓄品は準備できていますか？

1週間分の水（1人1日3ℓ×人数分）、食料を食べたら買い足すローリングストック法を活用し備蓄しましょう。トイレを使用するための凝固剤を備蓄し、水洗トイレに使用するためお風呂に水をためておきましょう。電気やガスなどライフラインが止まったときのため、乾電池、カセットコンロなどの備蓄をしましょう。



イメージ

建物の耐震化は大丈夫？

●無料耐震相談会

三島市木造住宅耐震補強推進協議会の専門家による無料相談会です。

とき 毎月第4火曜日、午後1時～3時

ところ 市民相談室（市役所本館1階）

申込み・問合せ 建築指導課（☎983-2644）

※築33年以上の建物は倒壊の可能性大です。早めに、耐震診断を受けましょう。

●三島市住宅リフォーム事業費補助金

緊急経済対策として、市内の住宅関連産業を中心とする地域経済の活性化を図るとともに、市内にある住宅ストックを活用し、住宅の耐久性や安全性を高めるなど居住環境の向上および、木造住宅耐震補強助成事

業と併せて実施するリフォーム工事について、その経費の一部を補助します。

対象工事 木造住宅耐震補強助成事業と併せて行うリフォーム工事、市内施工業者に発注する工事、補助対象工事がほかの補助事業と重複していないもの

補助対象 補助対象者が所有し、市内にある住宅（賃貸アパートなどは除く）

※分譲マンションなどの場合は専有部分、併用住宅の場合は住宅部分が対象

補助額 ▶耐震化付帯リフォーム工事…補助率1.5/10、限度額15万円▶そのほかリフォーム工事…補助率1/10、限度額10万円

●ブロック塀等耐震改修補助事業

道路に面するブロック塀、石塀などの撤去にかかる費用の一部を補助します（撤去事業）。また、地域防災計画で設定されている緊急輸送路、避難路または避難地などに面するブロック塀などを、安全なものに改善する経費の一部を補助します（改善事業）。

補助対象 ▶撤去事業…撤去などに要する費用と撤去するブロック塀などの延長に1m当り9,000円を乗じて得た額を比較して少ない額▶改善事業…改善などに要する費用と改善するブロック塀などの延長に1m当り38,400円を乗じて得た額を比較して少ない額

補助率 対象経費の1/2以内

補助限度額 撤去事業…1敷地18万円、改善事業…1敷地25万円

※補助制度については事前に申請が必要です。工事着手後の申請は受け付けることができませんのでご注意ください。

●三島市耐震シェルター整備事業

地震発生時における住宅の倒壊などによる人的被害の軽減を図るため、自ら居住する木造住宅に耐震シェルターを設置される人へ、その費用の一部を助成します。

補助制度については事前に申請が必要です。対象工事など詳しくは、建築指導課（☎983-2644）へお問い合わせください。工事着手後の申請はできません。

共助

地域を守る共助の取り組み

大規模な災害においては「自助」「共助」の連携こそが、被害の拡大を防ぎ、早期の復旧・復興につながる鍵です。特に自主防災組織は地域防災の要であり、発災直後から地域を守る中心となって、個人や家庭と行政をつなぐ役割も担います。ここでは、地域の特色ある防災訓練をご紹介します。

マンション対策と中学生・高校生の協力 シャルマンコーポ町内会(加茂川町)

シャルマンコーポは、平成8年完成の12階建てのマンションで、現在約200世帯が居住しています。マンションでは、エレベータや給水など基本的な設備を電気に頼っています。

そこで、7月20日(日)に実施した防災訓練では、電気が復旧するまでの間のライフラインの確保やけが人の搬送訓練を主に行いました。

また、「ジュニアレスキュー隊」を創設しました。



階段での訓練



中学生も協力

マンホールトイレの設置訓練 南小学校避難所運営訓練

南小学校避難所を運営する自主防災組織が主催で、7月27日(日)に同校で自主防災組織の役員56人と学校長、避難所の担当職員である現地配備員などが参加し、避難所開設訓練が実施されました。

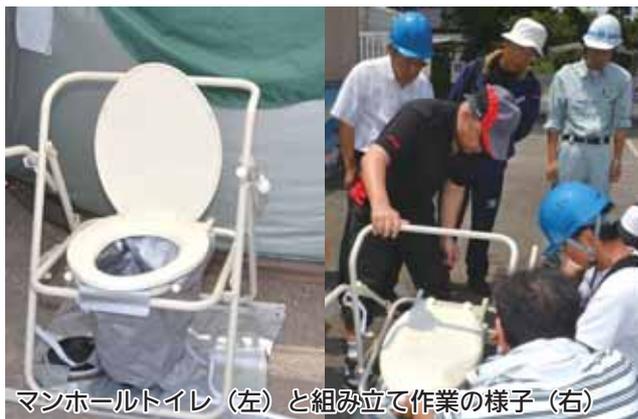
体育館内では避難所開設の受け付けと区画人数の確

認を行いました。決められた区画内では、大人8人が横になったらぎゅうぎゅうの状態でした。

グラウンドでは、平成25年度に新設したマンホールトイレの設置訓練を行いました。車椅子も入る大きなテントと一人用のテントがあります。



1区画に何人寝られるかの演習



マンホールトイレ(左)と組立作業の様子(右)

町内会（避難者）主体の避難所運営訓練 北上小学校避難所運営訓練

今年の防災訓練では、初の試みとして各町内の自主防災組織のリーダーだけではなく、町内会の住民も参加した訓練を実施しました。徳倉第5、徳倉第6、萩、エンゼルハイム芙蓉台の4町内会が、各町内から北上小まで避難したり、避難所運営マニュアルに基づいて、



避難世帯カードの集計作業

各町内の住民が居住スペースをテープで仕切る作業などをしました。その後、住民を体育館に避難させ各世帯ごとに避難者カードを記載し集計する訓練が行なわれました。参加者は、各町内ごとに生活ルールや役割分担を話し合いました。



体育館内でカラーテープを貼って区画作り作業

自主防災組織活動に参加しよう

東日本大震災を体験した自主防災組織の多くが「防災訓練が必要」、「日ごろのコミュニティ活動が大事」とアドバイスをしています。皆さんがお住まいの自治（町内）会や避難所単位での防災訓練に、日ごろから積極的に参加しましょう。

- ①自主防災組織の中で自分での役割を確認しましょう。
- ②防災訓練は、安否確認、初期消火などとともに地域の実情に沿った訓練を実施しましょう（工夫した訓練の方法は、危機管理課へお問い合わせください）
- ③多くの人に防災資機材の種類や使用方法を周知しましょう。

問合せ 危機管理課（☎983-2650）

「自らの命は自ら守る！」「自らの地域は皆で守る！」

平成25年に静岡県が公表した第4次地震被害想定によると、市内の最大震度は6強となっております。阪神淡路大震災のときには、亡くなられた方の8割が発災後15分以内の建物の倒壊等によるものです。また、救出・救助に当たった人の6割が近所の方でありました。過去の大规模災害の教訓では災害時に市でできることには限度があるため、「自らの命は自ら守る！」、「自らの地域は皆で守る！」ということが非常に重要になってきます。そのためには、建物の耐震化、家具の転倒防止の実施が重要であります。岩手県山田町の沼崎前町長が「日頃、防災訓練に参加していた人は多く助かっていた。」と言っておりました。日頃から積極的に防災訓練などの自主防災活動に参加し、災害に強いコミュニティをご近所みんなでつくり上げていくことが重要です。高齢の方や障がいのある方、避難支援を必要とする方の名簿をまもなく各自主防災組織に配布しますので、この方たちを地域で助け合う体制について皆で考え、「自らの地域は皆で守る！」という心構えを築いていただきたいと思います。そして、大地震がきても三島市からは一人も被害者を出さないという意気込みを持って、今後も市民の皆様と更なる防災対策に取り組んでいきたいと考えております。



三島市長 豊岡 武士

民間公募による雇用対策事業 皆さんの応援を お待ちしております

市では、厚生労働省の雇用創出基金事業を活用し県内市町で唯一、民間事業者の企画提案により失業者を雇用して行う委託事業を11事業実施し、計22人の雇用を創出しています。委託終了後も各事業者により事業や雇用が継続されるよう、応援をお願いします。

問合せ 政策企画課 (☎983-2616)



●起業支援型地域雇用創造事業…創業10年以内の事業者を対象に、地域に根ざした事業の起業などを支援

事業名(事業者)	人数	事業内容	問合せ
あたたかい人と人のつながり創生事業 (NPO法人静岡県東部パレット市民活動ネットワーク) 写真・地図①	3人	空き店舗を活用し、コミュニティカフェ「ジモット」を運営★本事業での運営は平成26年9月末まで ▶営業時間10:00~18:00日曜日・祝日は休業	地域の集いの場「ジモット」店舗 (☎946-6481)
スマートウエルネスみしまみんなの500円バイキング食堂事業 (NPO法人にじのかけ橋) 写真・地図②	3人	空き店舗を活用し、 ^{けんこう} 健康バイキング食堂「ばる」を運営★本事業での運営は平成26年9月末まで ▶営業時間11:30~14:30土・日曜日は休業	^{けんこう} 健康バイキング食堂「ばる」店舗 (☎070-5648-9930)
三島市ものづくり推進事業 (㈱キャド・プランナー) 写真・地図③	1人	空き店舗を活用し、工業デザイン製品の販売を行う Design comu「Mi:(みー)」を運営★本事業での運営は平成26年9月末まで ▶営業時間10:00~18:00水・日曜日は休業	Design comu「Mi:(みー)」店舗 (☎946-6348)
ガーデンシティみしま魅力アップ事業 (㈱パートナーシップ・トラスト)	2人	市内の魅力を巡る着地型旅行商品を作成し、旅行会社と連携して観光誘客を行う(平成27年3月まで) ※ミシマセセラギンフォメーションで魅力情報発信中	「ミシマセセラギンフォメーション」パートナーシップトラスト内 (☎983-0136)
三島市中小企業(製造業)の活性化支援事業 (一般社団法人しずおかを元気に)	1人	中小企業(製造業)に専門家を派遣し、経営支援、技術支援、情報化支援などを行う(平成27年3月まで) ※企業からの相談を随時募集中	代表:魚谷さん (☎986-9074)
三島情報発信事業 (㈱タスカ)	1人	市内の個店や商店街に対し、魅力動画の作成や動画サイトでの発信などのサービスを行う(平成27年3月まで) ※個人、団体など問わず動画やCMの作成依頼を募集中	代表:秋山さん (☎948-9651)
森のようちえん事業 (㈱ASOBI Meister)	2人	幼児~小学校低学年を対象に、野外活動や食育を行う「森のようちえん(自然体験教室)」を運営(平成27年3月まで)※2~10歳の園児を募集中(土日運営有り)	代表:高橋さん (☎941-5357)
地域全体で未来を創るプロジェクト事業 (NPO法人キャリア・エール)	1人	事業者を対象としたキャリア講座や地元の労働者に対するキャリア自立支援相談などを行う(平成27年3月まで) ※個人、団体など問わず相談や講座開催依頼を募集中	代表:紅林さん (☎090-2138-0311)

各事業の詳細は、市ホームページ内「市民活力」で検索

●地域人づくり事業…女性の活躍推進、若者など未就労者の就職促進、高齢者の活躍推進などを支援

事業名(事業者)	人数	事業内容
地域素材を活かした旅のエキスパートづくり事業 (一般社団法人三島市観光協会)	3人	旅のエキスパートを育成し、旅行会社やマスメディアへの営業などにより市内への誘客促進を図るとともに、旅行業の事業拡大を通じ、継続雇用の実現を目指す事業(平成27年9月まで)
地域情報発信人材育成事業 (㈱エフエムみしま・かなみ)	2人	楽寿園をはじめとした市の魅力を効果的に発信できるシティプロモーション人材の育成を目指す事業(平成27年9月まで)
地域販売力強化事業 (㈱シード)	3人	マーケティングに関する知見とコンサルティングスキルを身に付けた人材の育成を行い、販売促進やWEBなどを活用した市内事業者の自発的なプロモーション活動を促進し、地域商工業の活性化を目指す事業(平成27年9月まで)

各事業の詳細は、市ホームページ内「地域人づくり」で検索

協働のまちづくりが進んでいます 「市民主体のまちづくり活動費補助事業」に6事業採択

市民団体などが自主的、主体的に取り組む活動を市が支援しています。採択された事業は、ガーデンシティみしまや地域のきずなづくりなどに寄与する事業で、平成26年度の採択事業は6件です。

問合せ 政策企画課 (☎983-2698)



※各事業の詳細は市ホームページをご覧ください

●平成26年度の採択事業

10万円限度補助事業（5団体）

事業名	団体名	事業内容
さくらサロン	さくらサロン実行委員会	・高齢者など、地域住民の交流の場を設け、互いの意思疎通を図る
ママとね★トツキトウカ親子フェス	ママとね★トツキトウカ実行委員会	・詩集「トツキトウカ」の発行に合わせイベントを開催し、子育て世代と地域のつながりを促進
楽寿園にリサイクル花壇を作ろう 循環型ガーデンみしま事業	リサイクリングソサエティークラブ	・楽寿園の花壇を循環型ガーデンに！ ・おうちで循環型ガーデニングセットの作成
ミシマサイコ普及事業	ミシマサイコの会	・絶滅危惧種に指定されているミシマサイコの普及・観察会や講演会、活用技術の講習会
学生の街・みしま PROJECT ～学生交流による三島の魅力の発見と発信～	三島学生交流会「ふえすた」	・学生と地域住民との交流イベント・周辺大学との学生間交流の促進・学生の視点での情報発信

25万円限度補助事業（1団体）

事業名	団体名	事業内容
高齢者ひだまり亭園 <small>にんちしょう</small> “人知笑”農園	遊水匠の会	・高齢者などが農園に集い、認知症への理解や予防、健康の維持を図る

三島での子育てを応援します 「三島市子育て支援団体等活動費補助事業」に6事業採択

地域全体で子どもや子育て家庭を応援する活動費補助事業を募集した結果、6事業が採択されました。子どもが健やかに育ち、お母さんが元気に子育てを楽しむことのできる講座などを実施していきます。詳細は各団体にお問い合わせください。

問合せ 子育て支援課 (☎983-2712)



事業名	団体名	事業内容	問合せ
親と子のコーチング講座	ありままの会	子どもとの会話やコミュニケーションを、勉強していく	高田さん (☎090-7043-5366)
家族みんなで異文化交流	のびっこクラブ みしま	外国・日本の家族がデイキャンプを通して一緒に遊ぶ	石井さん (☎080-3644-7444、ホームページ http://nobikko.chobi.net/)
子どもの自由な遊びと、学び合う親たちのためのワークショップ	みしまプレイセンタ	親子で造形遊びを楽しむ	中川さん (☎956-7457、電子メール mishima_kapla@yahoo.co.jp)
みしま三世代やさしい子育て支援事業	みしまみんなの子育てサロンふぁむ	英語や運動を取り入れ、三世代が楽しく交流	田中さん (☎090-8507-8952、ホームページ http://ameblo.jp/mishimafam2014)
みしま笑顔の子育て親育てプロジェクト	子育て応援サークルいちご三島	全7回、子育て中の親子が学び、笑顔になれる教室を開催	藤井さん (☎090-1620-6337、電子メール ichigo-ichie15@docomo.ne.jp)
ベビー&ママ・プレママのためのHAPPY子育てカフェ	ママとね	3日間限定親子カフェで育児の悩みや想いを共有	野田さん (☎080-4300-1410、ホームページ www.mamatone.net)

あなたの身近に。 民生委員・児童委員 にご相談ください。

民生委員・児童委員とは

民生委員・児童委員は家庭生活や介護、子育てなどの悩みを持つ人の気軽な相談相手として、厚生労働大臣より委嘱された地域のボランティアです。

三島市では、現在197人が声かけ、訪問などを通して地域のきずなづくりをしているほか、市内8地区に

問合せ 福祉総務課 (☎983-2610)

分かれ、地区会長を中心に定期的に研修会を開催し、見識の向上に努めています。

相談が必要になりましたら、まず福祉総務課にお尋ねください。担当の民生委員・児童委員を紹介します。

主な仕事

①皆さんの相談役

暮らしの中で悩みや問題が生じた時に一緒に考え、解決の糸口を探します。

②市役所などとのパイプ役

市役所、福祉施設、各種団体と皆さんを結ぶパイプ役を務めます。

③子どもたちの健全育成のアンテナ役

主任児童委員と協力し、子どもについての悩みなどの問題解決に取り組みます。

皆さんを守るサポート体制

相談者から伺った相談内容に合わせて、以下の機関と協力してサポートにあたります。

- ・行政機関…県や市などの福祉サービス
- ・地域包括支援センター…高齢者の総合相談
- ・学校…児童や生徒の見守り
- ・福祉施設…高齢者などの生活をサポート
- ・社会福祉協議会…地域の福祉サービスやボランティアとの橋渡し

民生委員・児童委員地区会長の皆さん



▲北地区・永岡委員



▲北上地区・三浦委員

市内8地区の地区会長は、地区を代表して関連行事などに参加したり、民生委員・児童委員の見識を向上させるための研修会や会議を開催し市からの依頼や連絡事項を伝えていきます。



▲中郷東地区・原委員



▲錦田地区・宮川委員



▲東部地区・渡邊委員



▲西部地区・渡邊委員

民生委員・児童委員には守秘義務があります。お気軽にご相談ください。



▲中郷西地区・神戸委員



▲中部地区・多田委員

～敬老標語コンクールと敬老の日特集～

子どもと、より楽しく過ごしましょう

敬老標語コンクール最優秀・優秀作品 ～子どもたちから心を込めたメッセージ～

9月15日(月・祝)は敬老の日です。市内の小中学生6,547人から素敵な作品が寄せられました。その中から最優秀賞・優秀賞の8点を紹介します。

●小学生の部

最優秀賞

よしのようすけ
吉野耀介(佐野小5) やさしいね ぼくの自まんの 祖父と祖母

優秀賞

いしわたゆうな
石渡結奈(南小4) おとしより みんなに笑顔の たねをまく
げにやこころ
錢谷卓心(錦田小2) いつまでも げんきでいてね ありがとう
ゆいみさき
油井美味(長伏小6) こんにちは そのひとことが すくいの手

●中学生の部

最優秀賞

おがわのえり
小川乃絵留(山田中3) 祖父母から 受け継ぎ学ぶ 過去と今

優秀賞

かんべあやか
神戸彩花(南中2) すてきです 毎日笑顔の 祖母が好き
はやかわさくや
早川朔耶(北上中3) 年の功 生きてる知識 歩く辞書
にしほらたくみ
西原拓未(中郷西中1) 祖父の手は はたらきものもの すごい手だ
問合せ 長寿介護課(☎983-2609)

子育てじいじ養成講座受講生募集

お孫さんと楽しく過ごす技を身につけましょう。

対象 市内在住・在勤のおおむね60歳以上の男性

定員 20人(応募者多数の場合は抽選)

ところ 生涯学習センターなど

費用 2,000円(全6
回分の材料費など)

日程 右表:各回原
則午後7時～8時
30分※都合により
日程などが変更す
る場合があります。

回	とき	内容
1	10月9日(木)	バルーンアート①
2	10月23日(木)	料理講座
3	11月6日(木)	バルーンアート②
4	11月20日(木)	手品①
5	12月4日(木)	手品②
6	12月18日(木)	簡単楽しい工作

申込み・問合せ 9月19日(金)までに電話、FAX、はがきのいずれかで、住所、氏名、年齢、電話番号を長寿介護課「子育てじいじ養成講座」係(☎983-2609、FAX975-3456、〒411-8666北田町4-47)へ。 ※市ホームページからも電子申請可

子育て応援ボランティアを募集します

市内の公立保育園でのボランティア活動を通して、園児たちや地域との交流を深めましょう。

対象 市内在住のおおむね60歳以上の人

活動内容 園児との交流、園内の環境整備など※内容は園によって異なります。

活動までの流れ ①来庁日時調整②来庁・説明③登録・主に活動する保育園を選択④保育園と調整・活動開始※保険料は市が負担

申込み 随時募集しています。来庁日時をご連絡のうえ、お越してください。 ※認印を持参

問合せ 長寿介護課(☎983-2609)

忘れずに申請をしてください

「2つの給付金」の申請はお済みですか

「2つの給付金」の申請期限は9月30日(火)です。支給要件に該当する人は、忘れずに申請をお願いします。

●臨時福祉給付金支給要件

支給対象者 平成26年度分の住民税が課税されていない人※課税されている人に生活の面倒をみてもらっている場合、生活保護の受給者である場合などを除く

支給額 1人につき10,000円、加算対象者は1人につき5,000円を加算

●子育て世帯臨時特例給付金支給要件

支給対象者 次の①②どちらの要件も満たす人

- ①平成26年1月分の児童手当・特例給付を受給
- ②平成25年の所得が児童手当の所得制限限度額未満

対象児童 支給対象者の平成26年1月分の児童手当・特例給付の対象となる児童※臨時福祉給付金の対象となる児童、生活保護の受給者となっている児童などを除く

支給額 児童1人につき10,000円

申請先 市役所中央町別館玄関ロビー(午前9時～午後5時)※郵送可(〒411-8666北田町4-47)

注意事項 ▶対象となる世帯には6月下旬に申請書などを郵送していますが、紛失された場合などはお問い合わせください。▶公務員の人は証明書と申請書を持参してください。▶受け取ることができるのはどちらか1つの給付金です。

問合せ 市役所給付金窓口(☎975-3939)

市民意識調査 結果報告

調査の目的・方法

皆さんの意見や要望を市政の参考とするため、市民意識調査を実施しました。その主な項目の結果をとりまとめましたので報告します。お忙しい中、調査にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。

市民意識調査は、市民から単純無作為抽出された20歳以上の男女2,000人を対象とし、郵送にて調査しました。有効回収数は1,146件、回収率は57.3%で、25年度より0.35%減少しました。

詳細は、市ホームページに掲載します。

アンケートのテーマ

アンケートは、6つの大きなテーマに分けられています。

- ・「居住環境」について（継続調査）
- ・「市の取り組みの満足度」について（継続調査）
- ・「総合計画の指標に関する項目」について（継続調査）
- ・「幸福度と健康づくり」について（継続調査）
- ・「三島市広報番組の視聴状況」について（新規調査）
- ・「災害対策」について（新規調査）

平成26年度市民意識調査結果の特徴

特徴1 満足率は、「居住環境」や「三島市への愛着率」で高くなっています

(1)毎年高い満足率を得ているもの

三島の住みやすさや愛着度について、「居住環境の満足率」87.2%（25年度87.7%）、「三島市への愛着率」83.2%（25年度85.7%）と、今年も高率となっています。（満足率＝「満足」＋「やや満足」）

(2)生活環境の満足度

「水のきれいさ」75.8%（25年度73.9%）、「空気のさわやかさ」70.6%（25年度71.1%）、「悪臭がしない」60.6%（25年度58.0%）の順でした。

「自然とふれあえる空間」は今年度が52.8%と25年度（50.8%）よりも上昇しています。

特徴2 将来の三島市像については、健康、福祉、環境、災害に強い、歴史・文化などに引き続き期待が集まっています

(1)三島市が将来どのような町になったらよいか

「保健や医療、福祉の充実した優しさのある都市」、「自然や環境に優しい安らぎのある都市」、「災害に強く安全で安心して暮らせる都市」が上位3件でした。続く4位に「歴史や文化を大切にしたい風格のある都市」が入っています。

▶三島市がどのような町になったらよいか（1つ選択）

	26年度（前年度）
保健や医療、福祉の充実した優しさのある都市	36.1%（33.8%）
自然や環境に優しい安らぎのある都市	15.6%（19.7%）
災害に強く安全で安心して暮らせる都市	12.4%（11.4%）
歴史や文化を大切にしたい風格のある都市	11.2%（10.6%）

(2)将来の都市規模

「現状のまま、人口11万人程度」に次ぎ、「伊豆地域を代表する都市、人口15～19万人程度」が多く、3番に「県東部の中核都市、人口30～40万人程度」が続きました。「人口20万人程度」と、「人口70万人程度」は低率となっています。

▶将来の都市規模（1つ選択）

	26年度（前年度）
現状のまま、人口11万人程度	37.4%（35.6%）
伊豆地域を代表する都市、人口15～19万人程度	32.9%（34.4%）
県東部の中核都市、人口30～40万人程度	15.2%（14.9%）
人口20万人程度	8.3%（7.2%）
人口70万人程度	3.5%（5.3%）

特徴3 「せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり」の満足度が高く、歩道・生活道路の整備やバスなどの公共交通の充実などに不満度が高くなっています

(1) 満足度上位5項目

市の施策に対する、市民の満足度（充実度）は、「せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり」が高くなっています。「ガーデンシティみしま」、「スマートウエルネスみしま」などの取り組みの成果が表れていると推測されます。

項目別満足率（＝「満足」＋「やや満足」）

項目	分類	26年度 (前年比)	前年度 (順位)
1 せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり	都市基盤	69.3% (+4.7%)	64.6% (1位)
2 「広報みしま」による市政情報の提供	協働行財政	58.6% (+3.0%)	55.6% (2位)
3 公園・水辺空間の整備	環境保全	49.6% (+2.6%)	47.0% (5位)
4 美しい景観（都市・自然・歴史）の保全・形成	都市基盤	48.0% (+0.3%)	47.7% (3位)
5 ゴミ・リサイクル対策	環境保全	47.3% (±0.0%)	47.3% (4位)

(2) 不満度上位5項目

不満度（不足度）は、歩道・生活道路の整備やバスなどの公共交通の充実などで高くなっています。

「バスなどの公共交通の充実」を除くと、前年度に比べおおむね不満率が下がっています。

項目別不満率（＝「不満」＋「やや不満」）

項目	分類	26年度 (前年比)	前年度 (順位)
1 歩道の整備	都市基盤	41.9% (-2.8%)	44.7% (1位)
2 生活道路の整備	都市基盤	37.4% (-2.8%)	40.2% (2位)
3 バスなどの公共交通の充実	都市基盤	35.7% (+1.6%)	34.1% (5位)
4 にぎわいある商業・商店街づくり	産業振興	34.2% (-5.6%)	39.8% (3位)
5 三島駅周辺（北口・南口）の整備	都市基盤	33.0% (-3.7%)	36.7% (4位)

特徴4 市民の幸福度は国の平均より高くなっています

(1) 幸福感について

『現在あなたは、どの程度幸せですか。「とても幸せ」を10点、「とても不幸」を0点とすると、何点くらいになるとお考えですか。』の問いに対し、市民の平均点6.72は昨年度とほぼ同じで、国の平均点6.38より0.34点高く、自分が幸福と感じている人が多いようです。

▶幸福度平均点、三島市と国の比較

	26年度	25年度	24年度
三島市	6.72	6.76	6.66
国（※）	—	6.38	—

（※）厚生労働省「健康意識に関する調査」より（対象20歳以上・5,000人）平成25年度は平成26年2月に実施

(2) 幸福感を判断する際の重視事項

重視事項は、①健康状況②家族関係③家計の状況④精神的なゆとり⑤自由な時間の順でした。昨年5位だった「友人関係」は6位となりました。

国の調査では、①健康状況②家計の状況③家族関係④精神的なゆとり⑤自由な時間の順です。

▶幸福感を判断する際の重視事項（複数回答可）

	26年度（前年度）
1 健康状況	60.7%（60.4%）
2 家族関係	58.6%（57.0%）
3 家計の状況	50.7%（50.9%）
4 精神的なゆとり	44.2%（42.4%）
5 自由な時間	29.7%（28.5%）

問合せ 市民相談室（☎983-2621）

3年に1度の改選

農業委員会の委員が改選されました

農業委員は選挙による公選の委員と各種農業団体からの推薦者、市議会が推薦する学識経験者の計24人で構成されており、平成26年7月20日に改選されました。

農業委員の皆さんはこれから3年間、担い手農家の育成に向けた農地流動化の促進、耕作放棄地の解消や発生の未然防止、農地転用や農地の権利移動、また三島市の農業施策などについて現地の調査や審議のほか、農業者の老後を支える農業者年金制度のPRや加入促進など、市の農業の発展に向けたさまざまな役割を担います。

三島市の農業委員内訳

選挙による委員……17人
農業団体推薦……3人
市議会が推薦した学識経験者……4人

問合せ 農業委員会 (☎983-2674)

紹介▶▶▶①委員氏名 ②推薦団体・担当地区 ③農業委員会の役職 (議席番号順)



①大川 正博
②錦田



①西島 信而
②中郷
③副会長



①渡邊 馨
②北上
③副会長



①岩田 文芳
②北上



①瀬川 芳孝
②中郷用水土地改良区推薦
③会長



①平澤 勝則
②錦田
③副会長



①野村 諒子
②議会推薦



①川原 章寛
②議会推薦



①宮崎 秀治
②錦田



①佐藤 操
②錦田



①柘植 政夫
②中郷



①勝又 孝博
②錦田



よしだ まさはる
①吉田 正治
②J A三島函南推薦



しもさと まさひろ
①下里 正弘
②北上



ほそい かなめ
①細井 要
②議会推薦



せき かつみ
①関 勝美
②東部農業共済組合推薦



あらい ひさし
①新井 寿
②中郷



おおふさ きくお
①大房 菊雄
②北上



あきつ かずあき
①秋津 和明
②中郷



えんどう しげり
①遠藤 重徳
②北上



いまい みわこ
①今井 美和子
②議会推薦



すずき きよし
①鈴木 清
②錦田



たなべ よしこ
①田邊 芳彦
②中郷



しらい こうたろう
①白井 幸太郎
②中郷

うぐいす色からクリーム色に変更 国民健康保険被保険者証を送ります

国民健康保険加入者に、10月1日から来年9月30日まで使える被保険者証を、9月末までに送ります。

注意事項

- ①同一世帯でも、一般と退職者医療の加入者は別に送ります。
 - ②学生または施設などに入所し、住民票を市外に移している人の被保険者証も同封して送ります。
 - ③退職者医療制度の対象者は、65歳になると一般の国民健康保険の加入者になります。
 - ④70～74歳までの高齢受給者証をお持ちの人の負担割合は、受給者証に示す割合になります。
 - ⑤義務教育就学前の人は、自己負担割合が2割です。
- ※被保険者証の有効期限が一部異なる人もいます。有効期限が切れる前に、新しい国民健康保険被保険者証・後期高齢者医療被保険者証を送ります。

保険年金課からのお願い

- 40～64歳で、介護保険適用除外施設に入所中または退所する人は手続きが必要です。保険年金課へご連絡ください。
- 社会保険などに加入した場合には、国保資格喪失の届け出が必要です。該当者全員の社会保険証、国民健康保険の保険証と印鑑を持参し、窓口へお越しください。

【一部負担金の減免について】

災害などにより資産に重大な損害を受けた場合や失業などにより収入が著しく減少した場合など、医療費(一部負担金)の支払いが困難なときは、一定の基準を満たすことで減免などが受けられる場合がありますので、ご相談ください。

問合せ 保険年金課 (☎983-2604)

生涯学習

幼児をもつ保護者の 幼児期（3～5歳児）の家庭教育セミナー

講座日時

	開催日	学習テーマ・講師
1	9月26日(金)	開講式、講演「幼児期の大切さ」 講師：鈴木愛子さん（元三島市立東小学校長）
2	10月10日(金)	幼児期の歯の特徴とむし歯予防 講師：川平寧子さん（歯科医師）
3	10月18日(土)	子どもが喜ぶ「飾り巻き寿司」を作ろう 講師：松井亮子さん（飾り巻き寿司教室講師）
4	11月7日(金)	笑顔で楽しく親子ピクス！ 講師：保谷久美子さん（親子ピクス講師）
5	11月13日(木)	紅茶のおいしい入れ方、閉講式 講師：澤木ますみさん（ティーインストラクター）

時間 午前10時～11時30分（第3回は午前9時30分から、第4回目は午前10時～10時45分）

ところ 生涯学習センター

対象 市内在住の幼児（3～5歳程度）の保護者

定員 32人※応募多数の場合は抽選

受講料 無料※ただし、第3回は材料費1,500円、第5回は材料費500円が必要）

託児 希望により、満1歳以上（平成26年9月26日時点）の未就学児を託児します。なお、おやつ代300円（全4回分）がかかります。

※第4回は親子で受講のため託児はありません。

申込み・問合せ 9月12日(金)(必着)までに、はがきに郵便番号、住所、氏名、電話番号、託児を希望する子どもの名前（ふりがな）・生年月日・性別、「幼児期の家庭教育セミナー受講希望」と記入し、生涯学習課（〒411-0035大宮町1-8-38、☎983-0881）へ郵送。※市ホームページから電子申請も可

●セミナー開催日の託児サポーター同時募集

とき 第1・2・5回の午前9時10分～正午※第3回は9時～正午

対象 市内在住の幼稚園教諭・保育士などの有資格者

定員 若干名※謝礼があります。

申込み・問合せ 9月12日(金)（必着）までに、はがきに郵便番号、住所、氏名、電話番号、年齢、資格の名称と、「幼児期の家庭教育セミナー託児サポーター希望」と記入し、生涯学習課（〒411-0035大宮町1-8-38、☎983-0881）へ郵送。※市ホームページから電子申請も可

プラネタリウム一般公開

とき 9月14日(日)・28日(日)午前10時30分からと午後2時から1日2回（1回40分程度）※定員は各81人

ところ 箱根の里

内容 夏の星座と天文現象

参加費 1人50円（市外在住の人は100円）

申込み・問合せ 前日までに箱根の里（☎985-2131）へ。

「男の料理（つまみ編）」受講生募集

とき 9月27日(土)午前10時～午後1時

ところ 坂公民館調理室

献立 簡単肉じゃが、あじのなめろう、エシャレット
昆布和え、だしからとる味噌汁

対象 市内在住・在勤の男性

定員 20人※応募多数の場合は抽選

持ち物 包丁、エプロン、三角巾、ふきん

参加費 1,000円

申込み・問合せ 9月20日(土)までに、電話または直接、坂公民館（☎972-6676、〒411-0013 三ツ谷新田125）へ。

※市ホームページから電子申請も可

三島市生涯学習推進プラン策定懇話会 委員を募集します

任期 11月1日～平成28年10月31日（予定）

募集人数 1人

応募資格 次の①～④の要件を全て満たしている人

- ① 平成26年9月20日時点で満年齢20歳以上の人
- ② 市内在住の人
- ③ 生涯学習の推進について関心、熱意のある人
- ④ 平日昼間に年3回程度開催する会議に出席できる人

応募方法 所定の応募用紙に必要事項を記入のうえ、「三島市の生涯学習の推進に関する私の意見」1,200字程度にまとめた意見書（様式自由）を添え、下記の生涯学習課へ持参もしくは郵送か電子メールで提出。

※選考結果は、9月下旬ころに生涯学習課から応募者本人に連絡

応募締め切り 9月20日(土)（必着）

問合せ 生涯学習課（〒411-0035、大宮町1-8-38、☎983-0881、電子メール syougai@city.mishima.shizuoka.jp）

ふるさと再発見！ 三嶋大社 遷座の伝説ツアー

謎の多く言われている三嶋大社の遷座（神仏の座をほかへ移すこと）。その謎を解きにいきます。

とき 9月27日(土)午前8時30分～午後5時30分

集合・解散 錦田公民館駐車場※バス移動(南伊豆ほか)

対象・定員 高校生以上で健脚な人・30人※応募多数の時は、市内在住・勤務の人を優先し抽選

参加費 無料

申込み・問合せ 9月12日(金)までに、往復はがきの往信裏面に、住所、氏名、年齢、電話番号、緊急連絡先を記入し、錦田公民館（〒411-0801 谷田並木973-1、☎973-0308）へ郵送。

「レッツクッキング！三島野菜カレー」 参加者募集

とき 9月28日(日)午前10時30分～午後1時30分

ところ 生涯学習センター5階料理講習室

内容 大豆入りキーマカレーをつくる

対象・定員 市内在住の小学生・25人※応募多数の場合は抽選

参加費 500円

申込み 9月13日(土)までに、はがきに氏名(ふりがな)、郵便番号、住所、電話番号、小学校名、学年を記入し、生涯学習課「レッツクッキング！三島野菜カレー」係（〒411-0035大宮町1-8-38）へ郵送、または直接児童センターへ。

問合せ 児童センター（☎983-0890）

※市ホームページから電子申請も可

「全市一斉あいさつ運動」を行います

青少年とのかかわりの第一歩は「あいさつ」です。

市教育委員会、市青少年健全育成会では、7月に続き、今年度は更なる運動の推進を図るため9月19日(金)をあいさつ運動の日に設定し、12月15日(月)と年3回を学校や関係団体などに呼びかけ、「あいさつ運動」を展開します。

大人の皆さんから率先して家庭の中で、そして散歩やウォーキングなどで出会った地域の人に進んであいさつをしましょう。

問合せ 生涯学習課（☎983-0883）

森のようちえんイベント 「生きる力を育む サバイバルキャンプ」 参加者募集

とき 10月4日(土)・5日(日)（1泊2日）

ところ 箱根の里

対象・定員 小学生・40人※応募多数の場合は抽選

参加費 8,000円(4日昼食～5日昼食まで含む)

申込み 往復はがきの▶往信裏面に、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号を記入、▶返信表面に住所と名前を記入し、(株)ASOBI Meister（〒411-0044 徳倉750-14）へ郵送。

説明会 参加希望者は、9月21日(日)の事前説明会に必ず参加してください。※詳細は問い合わせ先へ。

問合せ (株)ASOBI Meister（☎941-5357）または、生涯学習課（☎983-0883）へ。

簡単！気持ちいいヨガ

とき 10月3日(金)・31日(金)、12月12日(金)、平成27年1月9日(金)・23日(金)、2月27日(金)午前10時～11時

ところ 中郷文化プラザ2階多目的ホール

内容 呼吸を整え心と体をリフレッシュさせる有酸素運動。初心者向きの講座

対象 市内在住・在勤で全6回参加可能な人

定員 30人※応募多数の場合は抽選

持ち物 上履き、タオル、飲み物

参加費 無料

申込み・問合せ 9月19日(金)午後4時までに電話または直接、中郷文化プラザ（〒411-0816梅名353-1、☎982-5100）へ。※市ホームページから電子申請も可

男性のための料理教室

とき 10月18日(土)午前9時30分～午後1時

ところ 中郷文化プラザ調理室

献立 鶏のから揚げ、青菜のあっさり和え物、中華風スープ

対象 市内在住・在勤の男性

定員 16人※応募多数の場合は抽選

持ち物 米1合、エプロン、三角巾、ふきん、台ふきん

参加費 500円

申込み・問合せ 10月3日(金)午後4時までに電話または直接、中郷文化プラザ（〒411-0816梅名353-1、☎982-5100）へ。※市ホームページから電子申請も可

スポーツ

市民体育館

9月の休館日 16日(火)

●トレーニングルーム利用者講習会

- ▶午前10時から…9月3日(水)、17日(水)、24日(水)
- ▶午後3時から…9月6日(土)、13日(土)、27日(土)
- ▶午後7時から…9月7日(日)、18日(水)、21日(日)、25日(水)

料金 大人100円、高校生50円※午後7時からの場合は大人200円、高校生100円

※中学生以下の人は利用不可。当日受付、予約不要

●グラウンド抽選会 (11月分) 9月30日(火)

- ▶南二日町多目的グラウンド…午前9時▶北上グラウンド…午前9時30分▶長伏A (日中)、長伏B、長伏C、錦田グラウンド (日中) …午後6時30分▶グラウンドナイター…午後7時▶南二日町人工芝グラウンド…午後7時30分

●親子ダブルスバドミントン大会開催

とき 9月27日(土)▶集合・受付：午前8時30分▶試合開始：午前9時▶終了予定：午後1時

ところ・定員 市民体育館内競技場・36組

対象 小学3年生以上とその保護者(親、もしくは16歳以上の親族)※応募多数の場合は抽選

費用 1組2,000円(当日支払い)

持ち物 室内シューズ、飲み物、運動のできる服装、ラケット

申込み・問合せ 9月20日(土)までに市民体育館に設置してある申込用紙にて申し込み。※抽選の場合は落選の人にのみ電話で連絡

●錦田グラウンドからのお知らせ

錦田グラウンドは、グラウンド敷地内と塚の台集会所西側に駐車場が整備されています。塚の台集会所西側駐車場は、9月30日(火)で利用できなくなります。以後錦田グラウンドを利用する際には、ご注意ください。

問合せ 市民体育館 (☎987-7570)

市民プール

●市民温水プール

9月の休館日 ▶16日(火)：館内設備点検のため、終日休館▶15日(月)・23日(火)：祝日営業、夜間の部休館

●第11回すいすいみしま記録会が開催されます

とき 9月28日(日)午後0時30分～1時30分

種目 ▶4種目：25m、50m、100m、200m▶個人メ

ドレー：100m、200m※1人2種目まで

入場料 大人400円、小人200円※参加無料

対象・定員 25m以上泳げる人・先着30人

申込み 当日正午までにプール受付にて氏名、年齢、種目を記入

問合せ 市民温水プール (☎980-5757)

●長伏・上岩崎プール

閉場日 9月7日(日)午後4時まで営業(遊泳は午後3時50分まで)※無料開放

問合せ 市民温水プール (☎980-5757)

スポーツみしまトップアスリート

発掘・育成事業

とき 9月23日(火・祝)午前9時～午後1時

ところ・参加費 文教テニスコート・無料

定員 40人(ジュニアから選手クラスまで、男女不問)テニスに興味がある人、初心者や親子も大歓迎

※定員になり次第締め切り

内容 グランドストローク、ネットプレイ、サービス、ゲーム(初心者はテニス導入から)などを現役日本リーグプロテニス認定コーチが直接指導

持ち物 硬式ラケット(無い人は試打用ラケットを使用)、運動のできる服装、テニスシューズもしくは運動靴

※雨天中止、中止の場合は市民体育館掲示板でお知らせ

申込み 三島市体育協会 (☎981-0200、営業時間：月・水・金曜日午前10時～午後4時)

問合せ スポーツ推進課 (☎987-7571)

第3回三島市長杯グラウンドゴルフ大会

とき 10月18日(土)▶受付・会場：午前8時▶試合開始：午前9時

ところ・参加費 南二日町多目的グラウンド・300円

対象・定員 20歳以上の市民(市内のクラブに所属している人を含む)・先着180人(予定)

競技方法 3ラウンドの合計打数による個人戦

申込み 9月24日(水)～30日(火)(27日(土)・28日(日)を除く)の午前9時～午後5時に市民体育館および市役所本館に備え付けの指定の申込書(市ホームページからダウンロードも可)に必要な事項を記入し、市民体育館に参加費と共に持参

問合せ スポーツ推進課 (☎987-7571)

健康づくり

問合せ 健康づくり課（保健センター）（南二日町8-35、☎973-3700）

ほけんカレンダー

会場	事業	対象・内容	日	時間
北上文化プラザ	乳幼児相談会	身体計測・育児・発達相談など	9/24	受付9:30~10:30
			9/9	受付9:15~10:15
保健センター	前期離乳食講習会	満4~5カ月児	9/17	9:45~12:00（受付9:30から） 13:15~15:30（受付13:00から）
	後期離乳食講習会	満8~9カ月児	10/8	9:15~12:00（受付9:00から）
	3カ月児健康教室	満3カ月児（健診・予防接種の受け方・育児全般）	10/2	
	1歳6カ月児健康診査	満1歳6カ月児	10/7	・対象者には通知します。 ・時間、内容の詳細は通知をご覧ください。
	2歳児健康相談会	満2歳児	9/19	
	3歳児健康診査	満3歳児	9/18	
	2歳6カ月児フッ化物塗布	満2歳6カ月児	9/19	
	総合健康相談会	血圧・体脂肪・骨密度測定、生活習慣病に関する相談など	9/9	受付9:30~11:30
	栄養個別相談会	大人の生活習慣病予防の食事や偏食・少食・過食などの食事に関する困りごとの相談	9/11	9:15~15:00 ※要予約（☎973-3700）
	酒害相談	「酒をやめたいがやめられない」・「家族が酒による問題で困っている」などのアルコールによる悩み相談	10/7	10:00~12:00 ※要予約（緊急時、日程調整可能）
東部保健所	すみれ相談	大切な人（家族や友人など）を自死でなくされた人を対象とした相談	9/17	13:00~16:00 ※要予約（☎054-286-9245）
	こころの電話相談	こころの健康に関する相談		祝日除く月~金曜日、8:30~17:00 ※専用電話（☎922-5562）
	エイズ検査 B型肝炎・C型肝炎検査	エイズ検査およびB型肝炎・C型肝炎の採血検査		検査により曜日・時間の指定あり ※要予約（☎920-2109）

夜間・休日に急病になったときは

平日の夜間			土曜日・日曜日・休日など		
外科 内科 小児科	午後6時 ~ 午後10時	三島市医師会 メディカルセンター （南本町4-31、 ☎972-0711）	外科 内科 小児科	午前9時~午後 9時（土曜日は 午後2時~9時）	三島市医師会メディカル センター（南本町4-31、 ☎972-0711）
外科	午後10時 ~ 翌日午前9時	三島中央病院・三島 総合病院が当番制で 診療 ※消防署へ電話で確 認してから受診して ください。	夜 外科	午後9時 ~ 翌日午前9時	三島中央病院・三島総合 病院が当番制で診療 ※消防署へ電話で確認して から受診してください。
外科 内科 小児科	午後8時30分 ~ 翌日午前7時	沼津夜間 救急医療センター （☎926-8699）	間 外科 内科 小児科	午後6時 ~ 翌日午前7時	沼津夜間救急医療 センター（☎926-8699）
耳鼻科 眼科 産婦人科				午前8時 ~午後5時 （日曜・休日のみ）	担当医師が当番制で診療 するため、消防署へ問い 合わせください。

休日の歯科診療

休日の歯科診療		
9月7日	後藤歯科医院 （文教町）	☎986-8776
9月14日	栗原歯科医院 （中央町）	☎975-1078
9月15日	斉藤歯科クリ ニック（大場）	☎977-1110
9月21日	白井歯科医院 （未広町）	☎986-7191
9月23日	すぎやま歯科クリ ニック（大場）	☎982-0418
9月28日	杉山歯科医院 （八反畑）	☎971-3230
10月5日	鈴木歯科医院 （中央町）	☎975-0023

連絡先 ※番号をよく確かめて、おかけください。また119番での問い合わせはご遠慮ください。

- ・三島市医師会メディカルセンター（☎972-0711）※音声ガイダンスで対応
- ・静岡県内の当番医情報（☎0800-222-1199）
- ・子どもの救急電話相談（☎054-247-9910または#8000：午後6時~翌朝8時）
- ・精神科救急情報（☎054-253-9905：24時間対応）
- ・消防署（☎972-5800）・消防テレホンサービス（☎935-6699）

「救急医療体制を継続するためにも、適切な受診を心がけましょう」

診療時間 午前9時~午後4時
※詳細は三島市歯科医師会ホームペ
ージをご覧ください。
（<http://mda.j-dent.com/>）

受診時には
保険証を持参してください

パパママセミナー

とき ▶ 1課：10月11日(土)午前8時30分～午後0時30分(午前8時から受付) ▶ 2課：11月8日(土)午前8時30分～午後3時30分のうち2時間20分(時間予約制)

ところ 保健センター東館※参加無料

対象・定員 妊婦とその夫・30組※1・2課ともに参加できる人が対象。要申し込み(2課の予約は1課の受講時に受け付けます)

内容 ▶ 1課：講話、グループワーク、抱き方実習、妊婦体験、パパの料理実習(ママは妊婦体操)、ビデオ上映 ▶ 2課：講話、育児体験(沐浴・調乳など)

持ち物 母子手帳、筆記用具、ママパパ学級のテキスト(持っている人)、飲み物、タオル、動きやすい服装、座布団、パパ用エプロン(1課のみ)

申込み・問合せ 9月26日(金)までに健康づくり課(☎973-3700)へ。

岳東クリニックの名称変更・移転

岳東クリニックが名称変更し移転しました。市の健診などを受診する場合はご注意ください。

新名称 がくとう整形外科クリニック

住所 南町8-8

問合せ がくとう整形外科クリニック(☎975-0785)、健康づくり課(☎973-3700)

肝炎・がん予防講演会

①「わかりやすい肝臓の話～肝臓がん、肝硬変、肝炎を予防するには?～」

とき 9月20日(土)午後1時30分～3時30分※午後1時開場
 講師 玄田拓哉さん(順天堂大学医学部附属静岡病院 消化器内科准教授)

②「知らなきゃ損!? 胃がんの予防と最新の治療とは」

とき 9月27日(土)午後1時30分～3時※午後1時開場
 講師 徳永正則さん(静岡がんセンター胃外科医長)
 ところ 北上文化プラザ多目的ホール

定員 各回先着80人※健康マイレージポイント対象

持ち物・費用 筆記用具・無料

申込み・問合せ 各前日までに北上公民館(☎987-5950)へ。※市ホームページからも電子申請可。①②どちらかの申し込みも可。

9月10日から16日は 自殺予防週間です

自殺を防ぐためには、私たち1人1人がまわりの悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聴き、悩みごとの相談窓口などにつなげることが大切です。相談窓口が分からない場合には、健康づくり課(☎973-3700)へご相談ください。

●専門家(弁護士、精神保健福祉士)による無料相談
 とき 9月12日(金)午後6時30分～8時(受付：午後6時10分から)

ところ 東部地域イノベーションセンター5階(沼津市大手町1-1-3沼津商連ビル)

相談定員・費用 8人(1人40分間)・無料

申込み・問合せ 法テラス沼津(☎050-3383-5405)

●自殺予防週間街頭キャンペーン

とき 9月12日(金)午前7時30分から

ところ 三島駅南口ロータリー

問合せ 健康づくり課(☎973-3700)

自分の血糖値を運動で知ってみませんか 血糖値を知る測定会(運動で知るコース)

内容 運動講話、運動実践※運動の前後に血糖値測定
 とき 9月30日(火)午後1時～3時30分

ところ・定員 保健センター・25人※運動のできる服装でお越しください

対象 ▶市内在住の35歳以上の人▶検査結果(健診など含む)でメタボ判定検査項目結果が気になったことがある人▶HbA1c検査値が6.4以下の人▶糖尿病に関心がある人

申込み・問合せ 前日までに健康づくり課(☎973-3700)へ。

里山体験&ウォーク～やまだで健康～

とき 9月21日(日)午前9時30分～正午

ところ 山田川自然の里(川原ヶ谷ほか)

定員 30人※応募多数時は市民を優先し抽選

内容 ノルディック・ウォーク体験、ガーデニング体験、健康測定

服装 ウォーキングできる服装、靴

持ち物 飲み物、タオル、雨具、帽子

参加費 1人500円(材料代、保険料など)

申込み・問合せ 9月12日(金)までに健康づくり課(☎973-3700)へ。

イベント

フリーマーケット

とき 9月14日(日)午前8時30分～正午(雨天中止)
ところ 浄化センター広場(長伏公園東側)
出店数 60店
 ※リサイクル自転車の抽選販売は中止となりました。
問合せ 生活環境課(☎971-8993)

親子で遊べる、子どものおまつり「ほいくえんまつり」

とき 9月6日(土)午前10時～正午(雨天中止) ※受付9時30分開始
ところ 楽寿園ふれあい広場
内容 バルーンアート、人形劇、もぐらたたき、しゃぼん玉、魚釣りゲーム、工作など
対象 未就学児とご家族
 ※当日午前9時～11時30分までに入場の未就学児、同伴の家族は入園料無料
問合せ 白道保育園(☎972-2291)、子育て支援課(☎983-2611)

募集

フリーマーケット出店者募集

とき 10月12日(日)午前8時30分～正午(雨天中止)
ところ 浄化センター広場(長伏公園東側)
対象 市内在住で一般家庭の不用品を販売する18歳以上のアマチュア
区画数 60区画 ※応募多数時抽選
申込み はがき(1世帯1枚)に郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、出品物、10月12日の出店希望と記入して、9月10日(水)(消印有効)までに生活環境課(〒411-0000三島市字賀茂之洞4703-94)へ。
 ※記入漏れは無効の場合があります。
問合せ 生活環境課(☎971-8993)

子犬・子ねこの里親探し

とき 9月28日(日)午後2時から
ところ 保健センター
里子申込み 9月14日(日)～20日(土)
里子提供者 ▶生後45日～4カ月の子犬・子ねこに限定 ▶申込み期間中に、下記動物病院で健康

診断(無料・要印鑑)を済ませ、当日会場に連れて来てください
 ▶会場受付は午後1時30分から2時まで

窓口動物病院	電話番号
三島動物病院(事務局)	☎972-2210
広小路動物病院	☎971-9707
しんえい動物病院	☎976-0766
はらだペットクリニック	☎989-1122
アラシーペットクリニック	☎943-7005
林動物病院	☎977-5430
丸尾獣医科診療所	☎975-1249

里親希望者 ▶当日午後2時に説明会
 ▶子どもは保護者同伴 ▶印鑑持参
問合せ 三島動物病院(☎972-2210)、環境政策課(☎983-2646)

旧市内地区エコリーダー活動 名所めぐりエコウォーキング

とき 9月13日(土)午前8時30分～10時30分 ※参加無料、雨天中止
コース 田町駅前(集合)→福聚院→三島教会→親子地蔵→西大久保遺跡(イトーヨーカ堂)→田福寺→誓願寺→市役所(解散)
持ち物 軍手、ごみ袋、ごみばさみ(持っている人)
問合せ 環境政策課(☎983-2647)

「食」で地域を学んでみませんか。大人のための2つの食育体験

海と山の幸で“大人の健幸”を応援します

大人の食育体験バスツアー

とき 10月19日(日)午前8時45分～午後6時
集合解散場所 保健センター
対象・定員 市内在住・在勤・在学の20歳～45歳の独身者・26人
内容 ▶船で生簀(いけす)の見学と釣り ▶イカ干し作り ▶箱根西麓三島野菜収穫体験 ▶調理実習 ※食事は干物のバーベキューを含む2食付
参加費 1人2,500円(体験料・材料費・昼食代含む)
申込み・問合せ 9月22日(月)までに、電話、メール、で健康づくり課(☎973-3700、kenkou@city.mishima.shizuoka.jp)へ。 ※電子申請も可

給食を試食しながら大人も食育 学校給食地域絆づくり交流事業

とき 10月24日(金)午前11時50分～午後1時30分
ところ 錦田小学校2階ランチルーム
 ※駐車場はありませんので、徒歩や公共交通機関でお越しください。
内容 ▶学校給食の紹介と試食 ▶箱根西麓三島野菜(せいりく)の紹介 ▶健口体操など
対象 市内在住・在勤・在学の人
定員 先着50人
参加費 280円(当日の給食代)
申込み・問合せ 9月16日(火)までに健康づくり課(☎973-3700)へ。

錦田地区エコリーダー活動 「錦田地区歴史ハイキング」

とき 10月12日(日)午前9時～午後3時※小雨決行
対象・定員 中学生以上の健脚な人・25人※応募多数時、抽選
コース 錦田公民館(集合・解散)→天泊神社→向山・夏梅木古墳群→屏風岩→竹倉湧水群
持ち物 雨具、昼食、飲み物など
参加費 100円(保険代)
申込み・問合せ 10月3日(金)までに、電話かFAXまたは電子メールで、環境政策課(☎983-2647、FAX976-8728、電子メールkanky@city.mishima.shizuoka.jp)へ。

「チャレンジ有機農業」 参加者募集

とき ①9月23日(火・祝)午前9時～正午②10月19日(日)午前9時～正午③平成27年1月10日(土)

午前9時～正午※全3回
ところ 坂公民館、有機農業推進協議会圃場(三ツ谷新田)

内容 ①有機農業と今回作る野菜の講話、種まき・定植体験②土づくりの講話、草取り管理作業体験③肥料づくりの講話、収穫・試食体験

対象 有機農業に興味のある人
定員 15人※応募者多数時、抽選
費用 1人500円(保険料、収穫野菜代含む)

持ち物 筆記用具、タオル、軍手、飲み物など

申込み・問合せ 9月12日(金)までに、住所、氏名、電話番号を市有機農業推進協議会事務局(農政課☎983-2652)へ。

上手に活用！成年後見制度

認知症などで判断能力が不十分になった場合に事務手続きなどを後見人などが行う制度の説明です。

とき ①10月1日(火)午前10時～11

時30分②10月8日(水)午前10時～11時30分※全2回

ところ 消防庁舎3階会議室

内容 ①制度の主旨、内容②事例を基にした内容理解

講師 保田大平さん(司法書士)

対象・定員 市民で全2回とも講座に参加できる人・先着30人

申込み・問合せ 9月12日(金)までに地域包括支援室(☎983-2689)へ。

家族介護教室

とき 9月13日(土)午前10時～11時30分

ところ 介護老人保険施設「梅名の里」(梅名)

内容 認知症の症状や、介護の方法について

対象・定員 高齢者を介護中の人、興味のある人・20人※応募者多数時、抽選※参加無料

申込み・問合せ 9月10日(水)までに、梅名の里(☎977-8686)へ。

問合せ 長寿介護課(☎983-2609)

パブリック・コメントを募集します

案件名 ▶(仮称)三島市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例▶(仮称)三島市地域包括支援センターの職員等に係る基準を定める条例▶三島市介護保険条例の一部を改正する条例

内容 第3次一括法の成立に伴う介護保険法の一部改正により、厚生労働大臣が定めていた基準の一部を市が条例で定めるとされたため、条例を制定します。

募集期間 9月10日(水)～10月9日(木)

応募方法 直接、郵送、FAX、電子メールのいずれかで長寿介護課(411-8666北田町4-47、FAX975-3456、kaigo@city.mishima.shizuoka.jp)へ。

問合せ 応募について…長寿介護課(☎983-2607)、パブリック・コメント制度について…行政課(☎983-2615)

案件名 第2次三島市都市計画マスタープラン改定案

内容 第2次三島市都市計画マスタープランは、都市計画法第18条の2の規定に基づいて、三島市全域に係る都市計画の基本方針を定めたものです。今回の改定は、上位計画である「第4次三島市総合計画(前期基本計画)」が、平成26年3月に修正されたことを受け、必要な改定を行いません。

募集期間 9月16日(火)～10月15日(水)まで

応募方法 直接、郵送、FAX、電子メールのいずれかで都市計画課(411-8666北田町4-47、FAX973-7241、toshikei@city.mishima.shizuoka.jp)へ。

問合せ 応募について…都市計画課(☎983-2631)、パブリック・コメント制度について…行政課(983-2615)

※資料の入手方法 募集期間中に、市役所情報公開コーナー、各担当課窓口、市民生涯学習センター、北上文化プラザ、中郷文化プラザ、錦田公民館、坂公民館、市ホームページのパブリック・コメントコーナーで取得できます。



要約筆記入門講座

とき 9月20日(土)・27日(土)午前10時～正午

ところ 社会福社会館(南本町)

対象 要約筆記の経験のない市民

定員・費用 20人・無料

申込み 9月16日(火)までにOHP
みしま・前田さん(☎975-3067)へ。

問合せ 障がい福祉課(☎983-2612)

上級救命講習

とき 9月28日(日)午前8時30分～午後5時30分

ところ 消防庁舎3階消防センター

内容 心肺蘇生法、AED取り扱い、三角巾、搬送法など※無料

定員 20人※定員を超えた場合は市内在住・在勤を優先し抽選

持ち物 筆記用具、昼食(外出可)、動きやすい服装

申込み・問合せ 9月15日(月・祝)までに消防署(☎972-5800)へ。

赤十字救急法救急員養成講習会

とき 9月30日(火)・10月1日(水)・2日(木)午前9時～午後4時30分

ところ 社会福社会館4階大会議室

対象 市内在住・在勤の満15歳以上で、全日程受講できる人

受講費・定員 3,000円・20人

持ち物 筆記用具、実技のできる服装(昼食は各自)

申込み・問合せ 9月12日(金)までに福祉総務課(☎983-2610)へ。

市民ポータルサイト・地域SNS9月の利用者講習会

とき ▶市民ポータルサイト講習会：9月29日(月)午後2時～3時

▶地域SNS講習会：9月30日

(火)午後2時～3時

ところ 市役所中央町別館3階

内容 市が運営するインターネット

情報発信サイトの初心者向け講習

定員 10人※先着順・無料

持ち物 パソコンのメールアドレスの控え※会員登録済みの人はIDとパスワードの控え

問合せ・申込み 前日までに電話または電子メールで、氏名、電話番号、希望する講習会、会員登録の有無を、電子広報推進室(☎983-2620、mportal@city.mishima.shizuoka.jp)へ。

はじめてのインターネット講習会

とき 9月30日(火)午前10時～11時30分

ところ 市役所中央町別館3階

内容 市ホームページの利用方法など

講師 市ICTボランティア市民eコミスタッフ

対象 インターネット利用初心者

定員 20人程度※先着順・無料

問合せ・申込み 前日までに電話または電子メールで、氏名、電話番号を電子広報推進室(☎983-2620、mportal@city.mishima.shizuoka.jp)へ。

お知らせ

緑の募金で防ごう地球温暖化

森林作り・緑化推進などに活用される募金に協力をお願いします。

期間 10月31日(金)まで

募金箱設置 市役所本館・楽寿園・生涯学習センター・中郷文化プラザ・北上文化プラザなど

問合せ 水と緑の課(☎983-2642)

9月1日～10日は屋外広告物適正化旬間

▶屋外広告物設置には許可が必要
まち並みや景観を守り、老朽化

による倒壊、落下などの危険がないよう、屋外広告物(看板や道案内の看板など)の設置には原則として許可が必要です。

新たに設置する場合や設置済みで許可を受けていない場合、都市計画課までお問い合わせください。

▶掲示できない「禁止物件」

信号機・道路標識・電話ボックス・道路上の柵(ガードレール)・街路樹・石垣・擁壁・橋などには、広告物の設置が禁止です。

▶違反広告物の簡易除却を行います

自宅の扉や壁に無断で「貼り紙」などをされたり、上記の禁止物件に「貼り紙」「貼り札」「立看板」などを見かけた場合、都市計画課までご連絡ください。

問合せ 都市計画課(☎983-2631)

手話通訳者・要約筆者派遣をご利用ください

市では、聴覚障がい者などが生活の中で、円滑に意思疎通を図れるよう手話通訳者・要約筆者を派遣しています。病院、地域生活、講演などお気軽にご利用ください。

申込み・問合せ 障がい福祉課(☎983-2612、FAX976-5555)

市長が語る2014三島

市長がFMみしま・かんなみ(FM77.7MHz)で下記のテーマについて語ります。

放送時間 午後0時40分から・午後5時20分から(5分間)

	放送日	内容
1	9月8日(月)10日(水)	文化芸術振興基本計画策定事業、市民文化会館施設整備事業
2	9月15日(月)17日(水)	電線類地中化推進事業、三島停車場線修景整備事業
3	9月22日(月)24日(水)	食育推進、三島フードフェスティバル

問合せ 秘書課(☎983-2619)

サイレンを吹鳴します 9月21日は「国際平和デー」

国連は9月21日を「世界の停戦と非暴力の日」とし、この日1日は敵対行為を停止するよう世界に働きかけています。毎年この日には国連事務総長が「平和の鐘」を鳴らす特別記念行事が行われており、市としてもこの取り組みに賛同し、1分間のサイレンを吹鳴します。核兵器廃絶と世界恒久平和のため黙祷をお願いします。

とき 9月21日(日)正午(1分間)
問合せ 行政課(☎983-2615)

地域コミュニティ 活動事業費補助金

地域で活動する自治会などが主体となり、地域のきずなづくりを目的とした新たな事業を行う場合に、活動を支援する補助事業です。今年度の採択事業をご紹介します。

自治会名	事業名・内容
見晴台自治会	「やじうまクラブ」 花壇作りや清掃、一人住い高齢者宅パトロールなどの活動など
三島パサディナ自治会	「地域内における高齢化社会に対応する地域活性化」 高齢者向けのイベント、サークル・サロン活動など
多呂自治会	きずなづくり事業 住民同士のきずなを深める「楽しく歌おう会」の開催
錦が丘自治会	友遊クラブ「ブリッジ」 リズム体操を通じた健康増進の会やコミュニティカフェなどの開催

問合せ きずなづくり推進室(☎983-2708)

大手企業の名前を悪用した 買え買え詐欺にご注意

実在する大手企業の株や社債などが販売されているかのように装って勧誘し、お金を支払わせよう

とする「買え買え詐欺」の相談が寄せられています。大手銀行や証券会社の名をかたるケースがありますが、名前が使われた企業が社債などの勧誘を個人向けに行っているという事実はほとんどありません。いったんお金を支払ってしまうと取り戻すのは困難です。うまい話には耳を貸さず、きっぱりと断りましょう。

相談・問合せ 市民相談室(消費生活センター)(☎983-2621)、土・日・祝日は消費者ホットライン(☎0570-064-370)

「高齢者・障害者の人権 あんしん相談」強化週間

いじめやいやがらせ、虐待に困っていたらお電話ください。

とき 9月8日(月)～14日(日)午前8時30分～午後7時(土・日曜日は午前10時～午後5時まで)

相談電話番号 ☎0570-003-110
問合せ 静岡地方法務局人権擁護課(☎054-254-3555)、福祉総務課(☎983-2610)

中学校の特別教室に 扇風機を設置しています

夏の暑さ対策として、平成23年度から普通教室などに扇風機を設置する工事に取り組んでいます。

平成23・24年度は小中学校の普通教室・少人数教室に、25年度は小・中学校の空調設備のない図書室に扇風機を設置しました。

今年度は、中学校7校の理科室などの特別教室58教室に扇風機を設置しました。

問合せ 教育総務課(☎983-2669)

パブリック・コメント募集予告

「三島市総合福祉手当に関する条例」の改正などを行うにあたりパブリック・コメントを募集予定です。

募集予定期間 11月4日(火)～11月28日(金)

問合せ 福祉総務課(☎983-2610)

防犯ひとくち memo 夜を照らす防犯灯

防犯灯とは、電柱や金属ポールに設置された照明灯です。市では原則として60mに1本を基準に、効果的に照度が確保できる水銀灯・蛍光灯・LED灯を約6,800基を設置しています。



▶防犯灯が故障していたら？

夜間に点灯しないときや昼間に点灯しているときなどは、

▶防犯灯の「所在地」

▶「電柱番号」(例：田町0010)

▶「防犯灯番号(いちょうのマーク)」(例：防001234)

の3点を地域安全課までお知らせください。市から業者に依頼し修理します。

▶みんなで作ろう明るい街

防犯灯が設置されていても、樹木に光が遮られては効果が激減してしまいます。枝葉が伸びたら切るなど、維持管理に協力をお願いします。

問合せ 地域安全課(☎983-2701)

善意ありがとうございます

小金沢健一さん 2,000円
ふるさとの緑を保全するために
のんちくんファンクラブ

114,000円

みんなの伝言板



平成26年度文化庁文化芸術振興費補助金「伝統文化親子教室事業」

①「三島日本舞踊親子教室」参加者募集

※9月13日(土)9:20から(全12回) ※無料

②「三島茶道親子教室」参加者募集

※9月13日(土)10:20から(全12回) ※菓子代1回100円

※①②ともに、会場：梅御殿(楽寿園内)、対象：小学生以上、大人も可・先着20人 ※◎◎田村さん(☎090-5453-3886)

第9回全日本女子オープンレスリング 無料観戦!

※10月5日(日)9:00から ※市民体育館 ※無料 ※◎◎第9回全日本女子オープンレスリング選手権大会事務局、松岡さん(☎090-2188-8973)

第12回「竜桜杯」争奪将棋大会

※9月15日(月・祝)9:00から ※日本大学三島高校・中学校 ※個人戦 ※小学校高学年~中学生 ※無料 ※◎◎9月8日(月)までに、電子メールかFAXで日本大学三島高校、池野さん(ikeno.chihiro@nihon-u.ac.jp、FAX 988-3517、☎988-3505)へ。

全国吟道大会

(日本詩吟学院)

※10月19日(日)9:30~16:30 ※市民文化会館大・小ホール ※漢詩、和歌、俳句などの吟詠。全国各地代表による合吟コンクールなど ※立見席のみ無料、入退場自由 ※直接会場へ ※◎◎駿河岳風会、洲浜さん(☎971-2971)

みしまの歴史を今に伝える三島巡礼

みしまのお寺めぐりの会

①講演会：「海外から見た日本人」 ※9月27日(土)13:30から ※三島商工会議所 ※講師：今井住職(法善寺) ※無料 ※40人

②沢地「龍澤寺」特別参観 ※10月4日(土)事務局13:00集合 ※貸切バス移動 ※40人 ※(貸切バス代別)会員700円、非会員900円 ※◎◎①②ともに1週間前までに、高山さん(☎090-8132-8394)へ。

酔陶会作品展

※9月19日(金)~21日(日)10:00~18:00(19日は11:00から、21日は、16:00まで) ※生涯学習センター3階展示室 ※陶芸を学ぶ仲間の作品展示。来場者にお土産あり ※無料 ※◎◎風間さん(☎090-3555-9125)

ハイキング

秋の富士山麓散策とキノコ狩り

※9月21日(日)三島駅北口7:10出発~三島駅北口17:00ころ帰着 ※軍手、レジ袋などキノコ狩り道具持参 ※40人 ※4,000円 ※◎◎三島市登山協会、鈴木さん(☎090-7869-1747、FAX986-1232)

ペタンク大会 第6回

静岡カップ・三世代交流三島市長杯

※10月5日(日) ※北小学校グラウンド(文教町) ※①静岡カップ：年齢不問1チーム3人②三世代交流三島市長杯(市外在住者も参加可) ※①②とも1チーム、1,500円 ※◎◎9月25日(木)までに、静岡県ペタンク・ブル連合三島、鈴木さん(☎977-9433)へ。

ボディーバランストレーニング教室

※10月~12月の月3回水曜日19:00~20:40(全9回) ※市民体育館 ※30人 ※3,000円(全9回分) ※◎◎NPO法人三島市体育協会(☎981-0200、FAX960-9780)

勉強会&個人相談会

「ママが変われば子供が変わる」

※9月11日(日)▶勉強会：10:30~12:00、▶相談：13:00~15:00(夫婦、嫁姑、人間関係などの相談) ※市民活動センター会議室(本町) ※30人 ※申し込み不要、無料 ※◎◎三島家庭教育研究所、北川さん(☎971-3245)

黄瀬川ギターコンサート

※9月14日(日)開演13:15 ※ペルフォーレイイベントホール(長泉町下土狩) ※県内外のクラシックギター愛好家によるコンサート ※無料 ※◎◎山形さん(☎975-9740)

三島市はり灸マッサージ師会

無料治療

※はり灸マッサージ治療 ※65歳以上で、介護保険料37,200円以下を納めて

いる市民(3回) ※時間、曜日は相談 ※◎◎慈眼堂赤ひげのはり、三上さん(☎976-8765)

三島市子育て支援団体等活動費補助事業 WAKU 積み木ワークショップ

※10月14日(火)①9:30から、円筒を作って遊ぼう②12:30から、ドミノ・積んで遊ぼう ※坂公民館(三ツ谷新田) ※未就園児と親、各回先着15組 ※無料 ※◎◎9月8日(月)9:00から、親子の氏名、子どもの年齢、希望時間、連絡先を電子メールでみしまプレイセンター(mishima_kapla@yahoo.co.jp)へ。 ※◎◎中川さん(☎956-7457)

山野草を学ぶ

(ネーチャーアイ講座)

※毎月第4火曜日10:30~12:00 ※カメラのコロナ(南本町13-34) ※山野草の勉強会 ※講師：菅原久夫さん(常葉大学非常勤講師、植物生態学専門) ※植物が好きな人ならどなたでも ※1回1,000円 ※◎◎久保田さん(☎975-2624)

静岡県「ひきこもり・ニート等への就労訓練」説明会

※9月19日(金)、10月3日(金)18:00~19:30 ※リベラヒューマンサポート(本町12-4小林ビル3階) ※ひきこもりやニートなど就労が難しい人に、訓練により就労に結びつける事業の説明会 ※どなたでも ※無料 ※申し込み不要 ※◎◎リベラヒューマンサポート、村上さん(☎943-6641)

フラメンコサークル会員募集

※毎週木曜日10:00~12:00 ※市民文化会館リハーサル室 ※セビジャーナスを教える ※初心者対象 ※月4,000円 ※◎◎伴さん(☎973-0928)

静岡こころのサポートセンター

無料カウンセリング体験：9月21日(日)13:30~16:30 ※市民活動センター打合せ室 ※要予約 ※先着順

ゲートキーパー養成講座：9月21日(日)13:30~16:30 ※市民活動センター第2会議室 ※要予約、先着30人 ※無料 ※◎◎ともに、静岡こころのサポートセンター(FAX922-1349、電子メール kokoro@reproduce.jp)へ。

情報 ワイド

三島夏まつり うちわ当選番号

特賞	JTBギフト券 5万円分	各組共通 下4桁	2435 3663
1等	JTBギフト券 1万円分	各組共通 下4桁	4337
			0532
			9341
			5533
			7324
			1550
2等	クオカード または図書カード 5千円分	各組共通 下3桁	895
			688
ラッキー賞	クオカード または図書カード 1千円分	各組共通下2桁	49

※交換は平成26年9月19日(金)までの平日、午前8時30分～午後5時30分(土・日・祝日を除く)
問合せ 三島商工会議所(☎975-4441)

税理士による無料税務相談

とき 9月10日(水)・17日(水)午後1時～3時※予約が必要
ところ 東海税理士会三島支部税務指導所(大宮町)
申込み・問合せ 東海税理士会三島支部(☎972-1668、午前10時～午後3時)

国の教育ローンを ご利用ください

対象 高校・短大・大学などの入学や在学中の子どもがいる家庭
融資額 1人につき350万円以内
返済期間 15年以内
問合せ 日本政策金融公庫教育ローンコールセンター(☎0570-008656、平日：午前9時～午後9時※土曜日は午後5時まで)

「情報ワイド版」は、国や県の機関や団体からのお知らせを掲載しています。

防衛省採用試験

区分	試験 (1次)	資格 (平成27年4月1日 現在の年齢)
防衛医科大学看護学生	10月18日	
防衛医科大学校生	11月1日 2日	高卒(見込) 21歳未満
防衛大学校生(前期)	11月8日 9日	
陸上自衛官(看護)	11月29日 ※試験は29日のみ	36歳未満で 看護師免許を 有し保健師か 助産師免許を 取得(見込含)

受付期間 9月5日(金)～30日(火)
※陸上自衛官(看護)の受付期間は9月1日(月)～30日(火)
問合せ 自衛隊三島募集案内所(☎989-9111)

全国一斉！ 法務局休日相談所

とき 10月5日(日)午前10時～午後4時※予約優先、相談無料
ところ イシバシプラザ4階ホール(沼津市高島本町)
相談内容 登記問題、遺言書、公正証書、戸籍・国籍、いじめなどの人権問題など
問合せ 静岡県方法務局沼津支局総務課(☎923-1201)

静岡県総合健康センター すこやか SANSUN 教室

とき(全4回) ①9月27日(土)②10月18日(土)③11月15日(土)④12月13日(土)ともに、午後1時30分～3時30分
ところ 県総合健康センター(谷田)
内容 県が開発したプログラムで、3カ月3人1組で生活習慣の改善を目指す※参加無料
対象 40歳～64歳の人
申込み・問合せ 9月27日(土)までに、県総合健康センター(☎973-7000)へ。

三島長陵高校

生涯学習講座後期受講生募集

開講期間 10月・11月午後6時30分～8時(各回90分×全8回)
内容 語学・料理など5講座
受講料 1講座、5,600円
申込み・問合せ 9月12日(金)までに、三島長陵高校生涯学習係(☎986-2000)へ。

二輪車安全運転の集い

とき 9月21日(日)午前9時～午後3時(小雨決行)
ところ 東部運転免許センター(沼津市足高)
内容 宮城光(元プロレーサー)のトークショー、県警音楽隊演奏など
問合せ 県警察本部交通企画課(☎054-271-0110、内線711-5042)

ハローワーク沼津・三島 障害者就職面接会

とき 9月25日(休)午後0時45分～3時(正午に受け付け開始)
ところ キラメッセぬまづ1階多目的ホール(プラサヴェルデ内)
内容 事業所(50社程度)と求職者の個別面談および相談
※履歴書(複数枚)と障害者手帳を必ず持参してください。
問合せ ハローワーク三島障害者担当(☎980-1302)

静岡医療センター

市民公開講座

「骨粗鬆症について」

とき 9月24日(水)午後6時～7時
ところ 静岡医療センター本館4階地域医療研修室(清水町)
※参加自由、直接会場へ。
参加費 無料
問合せ 静岡医療センター地域医療連携室(☎975-2000)

文化のひろば

三島の秋2014～市内の文化イベントのご案内～

月見の宴 (参加費3,000円)

とき 9月8日(月)午後6時～9時

ところ 隆泉苑^{りゅうせんえん}

問合せ 佐野美術館友の会、中島さん (☎975-0129)

駿河岳風会吟道大会 (入場無料)

とき 9月15日(月・祝)午前10時～午後4時

ところ 市民文化会館小ホール

問合せ 岳風会白谷正吟会、栗原さん (☎977-1790)

駿豆ハーモニカフェスティバル (入場無料)

とき 9月20日(土)午前11時～午後4時

ところ 市民文化会館大ホール

問合せ 駿豆ハーモニカフェスティバル実行委員会、
広田さん (☎986-5413)

岳心流 秋の吟詠会 (入場無料)

とき 9月21日(日)午前10時～午後4時

ところ 市民文化会館小ホール

問合せ 岳心流三島愛吟国風会、馬場さん (☎975-3746)

更年期からはじまる幸年期

更年期をむかえる女性に向けた講演会です。

とき 9月11日(木)午後1時30分～3時(予定)

ところ 市民文化会館大会議室

参加費 無料

講師 早乙女智子さん(神奈川県立汐見台病院産婦人
科産科副科長)

申込み・問合せ 育児ミュージカル実行委員会代表、
花堂さん (☎090-5035-8294、電子メール sweetpea
@dream.ocn.ne.jp)、市民文化会館 (☎976-4455)

※市民文化会館には、駐車場はありません。

公共交通機関や近隣の有料駐車場をご利用ください。

郷土資料館 臨時休館のお知らせ

館内の燻蒸消毒のため臨時休館します。

とき 9月24日(水)～10月1日(水)

問合せ 郷土資料館 (☎971-8228)

伊豆半島ジオパーク・三島溶岩流の観察会 参加者募集

とき 10月11日(土)午前9時～午後4時

対象・定員 高校生以上・30人※応募多数の場合、抽選
参加費・持ち物 無料・昼食、筆記用具

講師 増島淳さん(静岡県地学会東部支部長)

問合せ 9月25日(木)までに電話・FAX・電子メール
のいずれかで、郵便番号・住所・氏名・年齢・電話
番号を郷土資料館 (☎971-8228、FAX971-6045、電
子メール kyoudo@city.mishima.shizuoka.jp) へ。

災害を識る、文化財を守る

講演会

とき 10月3日(金)午後2時から

ところ 沼津市立図書館4階視聴覚ホール

参加費 無料

内容・講師 文化財レスキュー活動・菅野正道さん
(仙台市博物館)、静岡県東部の地震被害想定・静
岡県危機政策課ほか※ロビーでパネル展も開催

パネル展

とき 10月18日(土)～26日(日)

ところ 郷土資料館多目的室

※富士市立博物館(9月6日(土)～15日(月・祝))、沼津
市明治史料館(9月20日(土)～10月2日(木))、沼津市役
所戸田庁舎(10月6日(月)～10日(金))でも巡回展示。

問合せ 郷土資料館 (☎971-8228)

図書館

●9月の休館日

1日(月)、8日(月)、16日(火)、22日(月)、29日(月)、30日(火)

中郷分館9月のおはなし会

とき・対象 3日(水)、10日(水)、17日(水)、24日(水)午後4
時～4時30分・4歳以上

ところ 中郷分館おはなしコーナー※直接会場へ

◎図書館 (☎983-0880)、中郷分館 (☎982-5102)

図書館本館9月のおはなし会

とき ▶2歳～3歳: 3日(水)、10日(水)、17日(水)、24日
(水)午前10時30分～10時50分▶4歳以上: 21日(日)午前
10時30分～11時

ところ 児童おはなしコーナー※直接会場へ

みどりまつりをより一層盛り上げましょう

第76回三島みどりまつりイベント参加者募集

フリーマーケット

とき 10月18日(土)午前9時～午後3時30分、10月19日(日)午前9時～午後3時

ところ 長伏公園南側芝生広場

対象 市内在住で一般家庭の不用品を販売する人(18歳以上のアマチュア)

募集区画 30区画(1区画3m×3m) ※応募多数の場合は抽選

出店負担金 1区画700円

申込方法 9月26日(金)までに往復はがき(1世帯につき1枚)で申し込み。▶往信面：郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号・出品物の内容・出品希望日と「みどりまつりフリーマーケット出店希望」と記入▶返信の宛名面：返信先の住所・氏名を記入して、水と緑の課(〒411-8666北田町4-47)へ。※往復はがき以外での応募、記入内容に漏れがあると無効となる場合があります。

注意事項 飲食物の販売、花苗など植物の販売はご遠慮ください。

かかしコンテスト

対象 自主制作した「かかし」※みどりまつり後返却

規定 高さ1.6m、幅1.6m以内※10月17日(金)に直接長伏公園へ搬入。

表彰 10月19日(日)午後0時30分からみどりまつり会場でいきます(賞品があります)

おもちゃカボチャコンテスト

対象 自分で成育したおもちゃカボチャ

出品 1人3組以内(3個

1組) ※10月18日(土)午前9時～正午までに出品者が直接会場(長伏公園)本部テントへ持参。

審査基準・表彰 形、色、その他・10月19日(日)午後0時30分からみどりまつり会場でいきます。

申込み・問合せ かかし・おもちゃカボチャコンテストともに9月26日(金)までに電話で水と緑の課(☎983-2642)へ。



家庭に緑を増やしましょう



不要木バンク

市内にある貴重な緑を保護・育成するために、改築などで不要となった樹木の情報を、樹木がほしい人に提供するサービスです。登録情報は、市ホームページまたは、水と緑の課窓口で閲覧ができます。

対象 市内にある樹木(移植は利用者が行います) 不要木バンクへの登録は、水と緑の課までご連絡ください。

生け垣を作しましょう

生け垣用の苗木を無償配布します。

苗木の種類 イヌマキ、ウバメガシ、カイヅカイブキ、サザンカ、サンゴジュ、シラカシ、ネズミモチ、マサキ、アベリア、キンメツゲ、キンモクセイ、セイヨウイボタ、ヒイラギモクセイの13種類
配布本数 1メートル当たり3本以内、おおむね5m以上で20mを限度とします。

対象 市内在住で苗木配布後すぐに植栽できる人

配布時期 10月・3月・6月 申し込み締め切りは各配布月の前月末日。10月配布の申し込み期限は、9月30日(火)。

※状況によっては、配布できない場合もありますので、事前にご確認ください。

みどりの贈り物

出産・小学校入学・結婚・新築・住宅購入などの記念に記念樹(苗木)を差し上げます。

苗木の種類 ミシマザクラ・イチョウ・キンモクセイ・サザンカ・タイサンボク・モッコク・ハナミズキの中から1種類

配布時期 3～7月と10～11月の毎週水曜日(祝日を除く) 午前10時～午後3時※引換券が必要

配布場所 みどり育苗センター(初音台) ※水と緑の課で引換券を配布します。

問合せ 水と緑の課(☎983-2643)

涼風と涼水を感じる 心地よいまち みしま

第17回「街中がせせらぎ」ウォークぶらり～

三島の街中の水辺を散策しませんか。

とき 9月13日(土) (雨天決行)

受付 JR三島駅南口午前9時～11時

ルート JR三島駅南口〈スタート〉→楽寿園(参加者無料※)→源兵衛川→三石神社(時の鐘)→水の苑緑地→三島梅花藻の里→佐野美術館(有料)→祐泉寺→大社の杜→三嶋大社(宝物館有料)→白滝公園→三島商工会議所〈ゴール〉

参加費 無料※楽寿園入園料は参加者のみ無料(窓口でウォークぶらり～のチラシを提示)

ゴール場所・時間 三島商工会議所・午後3時

持ち物 筆記用具、コップ、タオル、(ぬれてもいい履物※所々で清涼な川に気持ちよく入れます)

イベント ルート沿いでは湯茶接待、ゴールでは物産販売などの各種イベントが開催されます。このウォークは「三島市四大ウォーク」と「健幸マイレージ」に認定されており、四大ウォークスタンプラリーや健幸マイレージポイント受付も同時開催します。

問合せ 商工観光課(☎983-2656)、三島商工会議所(☎975-4441)

～五感で体験してみよう～

静岡フェスタ in 楽寿園

三島はもちろん、静岡の魅力を感じることができるイベントです。各地域が誇りとしている文化や歴史を五感で楽しめします。

とき 9月14日(日)午前9時～午後4時30分※雨天決行

ところ 楽寿園※当日入園無料

内容

▶魅力大集合！魅力エリア

静岡の魅力を集めたコーナー。おいしい食べ物の販売や楽しい体験もあり、新たな静岡の魅力を見つかります。

▶魅力大集合！ステージエリア

静岡の伝統芸能やご当地アイドルの歌や踊りを体感。

▶魅力発見！学生エリア

静岡の食材を使った静岡県産の究極メニュー。

▶魅力発見！せせらぎ散策隊エリア

三島の魅力を歩いて感じます。

▶委員会発表（1年間の活動報告）

※来場には、公共交通機関をご利用ください。

問合せ 楽寿園(☎975-2570)、三島青年会議所(☎971-1687)



—みしま経営支援ステーションニュース¹⁴—

「創業応援塾」と「M-ステ大賞発表」のお知らせ

①～夢を実現！目指せ起業家！～創業応援塾

創業・開業を目指す人を対象に、4日間コース「創業応援塾」を開催します。チャレンジ精神をもち創業する人に最新の情報などを提供し支援していきます。

とき・ところ 9月13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日)、

午前10時～午後4時・三島商工会議所会議室

定員・受講料 30人・5,000円税込み

内容 創業の心構え・基礎知識、事業計画作成、インターネットで販路開拓、創業支援策、個別相談など

②「M-ステ大賞発表」&記念講演会

市内の中小・小規模事業者の発展と地域経済の活性化に寄与すべく、優れた「技術や製品」「商品」「サー

ビス」などの新たな取り組みを実施し、地域社会に貢献した事業所の表彰と記念講演会を開催します。

とき 10月2日(木)午後2時～4時

ところ・定員 三島商工会議所TMOホール・50人

費用 三島商工会議所会員：無料、非会員：3,000円

内容 ▶M-ステ大賞および優秀賞、M-ステ創業大賞の発表・表彰式▶受賞者によるプレゼンテーション、記念講演会●テーマ：靴下屋を成功に導いた経営哲学～商いの原点、21世紀に伝えるものづくり～
●講師：越智直正さん(タビオ㈱代表取締役会長)

申込み ①②とも三島商工会議所経営支援課(☎975-4441、info@mishima-cci.or.jp) ※定員に達し次第締め切り

問合せ 商工観光課(☎983-2655)



8月15日 子どもしゃぎり大会



8月16日 踊り屋台パレード



8月15日 当番町山車競り合い

特集

三島夏まつり

DT
DICTO 100% OWN
フォトマイタウン

2014年8月15, 16, 17日



8月15日 山車シャギリ大会



8月15日 三嶋大社境内



8月16日 農兵節パレード



8月16日 手筒花火



◀▶ 8月15日 当番町山車引き回し



8月16日 頼朝公旗挙げ行列



8月17日 みしまサンバパレード▲▼



8月17日 武田流流鏑馬



8月15日 三嶋大社境内



8月15日 当番町山車競り合い

趣味で・デートで・ふれあいで
楽寿園に行こう、応援しよう

デートは楽寿園で♡カップルウィーク♡

「カップルウィーク」を設け、年に5回カップルの楽寿園の入園料が無料となるサービスやイベントを行います。2人の思い出に楽寿園を訪れてみませんか。

カップルウィーク（予定） ▶10月7日(火)～13日(月・祝)
▶12月(クリスマス) ▶2月(バレンタインデー)
▶3月(ホワイトデー) ▶平成27年7月(七夕)

対象 高校生以上の男女2人組※家族での来園は対象外

内容 楽寿園入園口で「カップル証明書」に名前を記入し、窓口へ提出することで入園料が無料となります。

問合せ 楽寿園 (☎975-2570)

秋のどうぶつふれあい広場

とき 9月15日(月・祝) 午前10時～午後3時30分

ところ 園内どうぶつ広場

内容 アルパカやヤギがふれあい広場に登場。そのほか様々なイベントを開催予定。



水石展

とき 9月13日(土)～15日(月・祝) 午前9時～午後4時30分

ところ 園内展示場

内容 愛好家の集めた銘石の展示、相談および販売

楽寿園ガイドツアー開催

園内を一周しながら、楽寿園の歴史や自然、イベントなどの紹介をするガイドツアーです。

とき 9月～12月の第1土曜日・第3日曜日午前11時からと午後2時からの1日2回

ところ 楽寿園駅前口に集合

費用 入園料のみ※事前申し込み不要

問合せ 楽寿園 (☎975-2570)

楽寿園応援隊に参加しませんか

楽寿園が好きという思いから活動する「楽寿園応援隊」に、現在15人が登録しています。活動に興味のある人は、ぜひ説明会に参加してください。

●応援隊について

活動日 毎月第3水曜日ほか、月に数回

内容 庭園整備、イベントサポート、動物飼育の手伝いなど

申込み・問合せ 楽寿園 (☎975-2570) にて随時受け付けています。※登録にはボランティア保険加入代として300円が必要です。

●説明会を開催します

とき 9月10日(火)、13日(土)午前10時から

ところ 楽寿園内お休み処桜

申込み・問合せ 楽寿園 (☎975-2570)

月指定で市内での効果的な広告につながられます 平成27年（2015年）版市民カレンダーに広告を掲載しませんか

市民カレンダーは、市内の自治会・町内会を通じて配布され、公共施設などにも設置されます。目に触れやすい市民カレンダーに、事業所やお店の広告を掲載しませんか。

※応募多数の場合、三島市広告掲載要綱第3条に基づき、市内に事業所があるなどの優先順位内で抽選となります。

掲載箇所 カレンダー各月下段

掲載料（1枠） 月指定：50,000円、月指定なし：30,000円※月指定が優先となります。

募集枠 36枠（各月3枠）※応募数が36枠に満たない場合、空き数に応じて最大12枠（ひと月1枠）まで掲載可能です。

サイズ 縦5cm×横10cm

必要書類

- ▶市民カレンダーの広告掲載申込書
- ▶会社・団体の概要がわかる案内やパンフレットなど
- ▶掲載する広告案

申込み・問合せ 9月12日(金)までに、カレンダー広告掲載申込書（広報広聴課備え付け、市ホームページからダウンロード可）に必要事項を記入して、広報広聴課（市役所本館2階 ☎983-2620）へ直接提出。

※政治や宗教に関するもの、公序良俗に反するものなど、一部掲載できない広告もありますので、詳細は広報広聴課までお問い合わせください。

幕末の三島宿 —遊撃隊の奮闘—

今回は、幕末から明治の初めに
かけて三島宿で起こった出来事
について紹介します。

慶応三年（一八六七）十月に徳川慶喜が大政を奉還し、江戸幕府の廃止と新体制の成立が決定します。翌年一月に戊辰戦争が開戦され、旧幕府軍が鳥羽伏見の戦いで敗れると、各地で新政府軍に抵抗する旧幕府勢力が戦いを繰り広げました。そのため、交通の要である東海道の宿々も緊迫した状況になりました。

慶応四年（一八六八）四月、旧幕府勢力により構成された三百人程の遊撃隊が、真鶴に上陸してきました。彼らの目的は、小田原藩の大久保家や、伊豆の葦山代官江川英武を説得し、徳川家再興のための拳兵に協力を得ることでした。しかし、これはかなわず、彼らに加勢を募ろうと考えていた駿河の諸藩はすでに官軍に従う意思を示

していました。

その後、徳川家からの使者や、沼津藩からの説得もあり、遊撃隊は沼津（香貫）で待機していました。そこへ、江戸（上野）寛永寺における旧幕府勢力と官軍の開戦の一報が入ります。五月十八日、遊撃隊は江戸へ向けて沼津を立し、三島宿を訪れます。

三島宿では、本陣世古六太夫をはじめ、問屋役人一同が遊撃隊を千貫樋まで出迎えています。これは、宿場には徳川家康以来幕府に恩のある人が多かったためといわれています。

遊撃隊の到着に、三島宿の住民は今にも戦争が起ると動揺し、家財道具を持ち遠い村へ逃げる者や、山中へ逃げる者、新町橋の下に隠れる者など大混乱しました。三島宿には遊撃隊が宿泊した記録も残っています。



▲遊撃隊の宿泊記録

当時、

三島宿へは官軍方も詰めており、大社近くに新しい関門ができ

ていました。そのため、遊撃隊は三島宿を通り過ぎることができず、三嶋大社の大鳥居に大砲を縛りつけて威嚇をするなどの騒ぎがありました。宿内にさほど被害はありませんでした。

その後、遊撃隊は、箱根戦争で敗れ、熱海の網代まで退却します。その後、奥羽越列藩同盟に参加し、函館戦争へと向かいます。

江戸幕府崩壊から明治政府樹立までの内乱では、中央の政局だけでなく、時代を憂う若き武士たちも、各地でその流れに巻き込まれていきました。



▲明治初期作成と思われる三島宿絵図



ふるさとの人物ゆかりの地⑥

山本 玄峰

山本玄峰老師は、大正四年（一九一五）から昭和二十六年（一九五二）まで龍澤寺の住職を務めた名僧です。

沢地の龍澤寺は白隠開基の古刹として有名ですが、玄峰老師が入寺された当時は荒れ果てて廃寺寸前でした。

老師は禅堂の改修に着手して伽藍を再興させるとともに托鉢を通じて禅道を広め、龍澤寺には老師の徳を慕って多くの信者や禅僧が集まるようになりました。

政財界にも老師を師と仰ぐ人が多く、戦争終結にあたって鈴木貫太郎首相が老師を訪れたことも有名です。

昭和三十六年（一九六一）六月三日、「旅に出る、支度をせい。」と言い残して九十六歳で亡くなり、遺骨は龍澤寺ほかゆかりの各地に分骨されています。



▲龍澤寺境内

みしまるくん・みしまるこちゃんを応援しよう



9月2日(火) 投票スタート
目標20位以内!

1日1票 投票できるよ

市では、「ゆるキャラグランプリ2014」での「みしまるくん・みしまるこちゃん」の躍進により、三島市の知名度を一層高め、商業や観光など産業活性化につなげていきたいと考えています。投票期間中は、「みしまるくん・みしまるこちゃん」が、市内で開催されるイベントや学校、事業所を訪問して投票への協力を呼びかけます。また、今年は“富士山の恵み・湧水のあるまち”が縁で清水町イメージキャラクター「ゆうすいくん」と合同のPR活動も展開します。三島をもっと元気に！有名に！皆さんの「みしまるくん・みしまるこちゃん」への毎日の投票をよろしくお願ひします！

投票期間 9月2日(火)～10月20日(月)

投票サイトへのアクセス方法

- ①パソコンからは、インターネットで「ゆるキャラグランプリ2014」と検索。
- ②スマートフォン・タブレット・携帯電話からは右の二次元コードを読み込む。



問合せ 政策企画課 (☎983-2616)



▲左から豊岡三島市長、みしまるこちゃん、みしまるくん、ゆうすいくん、山本清水町長



▲昨年のゆるキャラグランプリ出陣式



長内 やほゑさん (西若町・64歳)

私のおばあちゃんは裁ほうが上手で、ぬい方も教えてくれます。よく小物も作ってくれます。とても嬉しいです。私が生まれて4カ月でお母さんは仕事に行っていたので、そのときもずっとめんどろを見てくれました。夜、眠れないときには絵本を読んでくれました。ご飯もいつもおいしくて、おばあちゃんの作るご飯が大好きです。大好きなおばあちゃん、いつまでも長生きしてね。



西小6年

遠藤

妃奏

市の人口 112,207人 (前月比 -64人) 男 54,938人 (-46人) 女 57,269人 (-18人) 世帯数47,975 (-10) (平成26年7月31日現在)